

新しい暮らしを創造するアスベル



アスベル株式会社

本社・〒639-1032 奈良県大和郡山市池沢町45-6
TEL.0743-59-1121(代表)

リビングタイムス

株式会社リビングタイムス
編集発行人 片山多嘉司

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町1-1
FAX 06-6767-5322
本誌購読料 一年 ¥1,800 毎月 1日 発行

暮らしの中にいつもある。
豊かで快適な生活をさりげなく彩る、天馬のブランド。



〒115-0045 東京都北区赤羽1丁目63番6号
TEL 03(3598)5511(代) FAX 03(3598)6281
http://www.tenmacorp.co.jp/

Table Tap Box/L テーブルタップボックス L



コードやタップのゴチャゴチャを
目隠し・ホコリも防ぐ！

before



こんなにゴチャゴチャした
コードやタップを...

after



タップやコードをそのまま
入れるだけ！スッキリ目隠し！

透明フラップを開けてタップの
節電スイッチを簡単にON/OFF



通気孔

すべり止め

テーブルタップボックス

長さ 25 cm
までのタップ
に対応



ブラック



ホワイト

化粧箱
リニューアル
致しました！



販売形態

テーブルタップボックス L

長さ 37 cm
までのタップ
に対応



ブラック



ホワイト



Table Tap Station L

テーブルタップステーション L

見苦しいタップやコードを目隠し、
そのまま充電ステーションに



長さ 36.5 cmまでのタップに対応



前面のフラップを
開け、スイッチ
ON/OFF

傷防止マット付き
保護マットでモバイル機器
を傷つけない



ブラック



ホワイト



販売形態 化粧箱リニューアル致しました！



ケーブルホール付
充電中にプラグとケーブル
が入るホール付き。
※未使用時はストッパーに
掛けておける。

+smart

キッチンペーパーホルダー



便利 + 清潔

+スマートキッチンペーパーホルダーの
カラーが変わります。

片手で手軽にカット。

マグネットと吸盤でしっかり固定。



カットしやすい
刃部分



クリアブラック



ピュアホワイト



販売形態 化粧箱リニューアル致しました！

インタビュー 販売精度高める企画・提案 鴻池総一郎・スクーター社長



得意先との取り引き関係が、いい方向へと微妙に変化し、商談の内容は企画段階からスタートする事例が増えています。単一部門(バイヤー)に限定されず、部門を越えるもので、テーマ企画の中で当社の特性を生かせる提案ができます。

部門を束ねる責任者部門長が同席参画されることか

リアルな情報を盛り込んでいくためより細かく、より現実に沿った商品が企画でき、これが販売精度を高めています。

昨年、在庫も人件費も高まりましたが、今期2019年3月〜7月の第1四半期プラス2カ月間の売上は寄与しました。3%増の計画は予定通りです。新カテゴリの増強をさらに加進させます。

今期の業績は3.5%、4%台を見込んでいます。Eコマース事業の占める販売比率は10%程度で、当社の商品政策を広めていく上でも重要なツールと考え

インタビュー オリジナル商品・ 定番商品も大事 鴻池良一・スクーター会長



主力とするランチ商材だけでなく、固執している業績が停滞してしまっています。ランチ商材・弁当箱を扱う販売店舗数が全国的に減っています。人口構成は子どもが減っている半面、シニア世代がかなりの比重を占めるようになってきたため、当社の商品政策にも影響を

立ち位置にあります。今年にはキャラクターの当たり年です。すでに映画の上映が始まったもの、年末や来春に上映予定、映画化が決まったものなど続いています。

新分野を増やしているところですが、今回、ペット用品の強化もその流れに沿うものです。商品企画では小型犬を好む高齢者夫婦を対象にしました。

一方、消耗商材として、絆創膏テープや綿棒などはドラッグストアへの販売が増えてきたからです。

商品説明が必要な商品が増えてきたことから、インスタ映えやフラッシュ動画など、ネットを活用した画像訴求なども工夫しています。

地方では人口減少の影響を受けて小売店舗が減っており、地域の持味を生かした、時代の変化に合わせた業態開発が足踏みし、

事業が途切れてしまう傾向が続いてきました。転廃業を補う形で出店があっても東京資本に偏っているのがこれまでの現状でした。

最近、事業を継いだ若手経営陣の中にはさまざまな工夫をされる事例も見られ、その可能性に期待を寄せ、見守っています。取り扱う商品も家庭用品に止まらず、当地の特産品や食品などにも広げて業績の回復を図ろうとしています。

スクーターのオリジナル商品戦略は、ランチ商材のほか、行楽用品、器物、ベビー用品など、保存関連品、食器、キッチン調理用品など一部で足踏み状態だったものも含めて掘り起こしをしています。夏秋向け商品をユニークで、オリジナル性に富んだ機能や性能に優れた商品にしました。

売上の安定化には「定番商品を扱っている販売店で

ています。ネットを活用したビジネスモデルの構築は不可欠ですが、着実なものでなければと考えています。もともとと活性化していきます。

現状は種まきの段階ですが、5G(第5世代の通信環境)に切り替わればネット事業は爆上がりでもスピードは加速し、スケールアップなど、大変革するでしょう。当社もこれに備えて日々準備を整えていきます。

経営環境が大きく変わっていくでしょうが、舵を大きく切るのでなく、規定路線と新路線の両方をきっちり押さえながら進むことが大事です。単純な新旧の入れ替わりではありません。新たに組み込んだことがプラスとなつて積み上がっていくというイメージを描いています。

サーモス(東京都港区)は7月23日、同社内で、「サーモス2019年秋冬新製品発表会」を開いた。

9月1日発売の「真空断熱スチーマグ」や「真空断熱スチーマグ」、ハイグレッドモデルのフライパンシリーズを発表し、弁当コンサルタントの野上優佳子さんによる「夏のスクーター活用ランチセミナー」を行った。

「真空断熱スチーマグ」のJNLシリーズは軽くてコンパクト。メタリックレッドやパウダーブルーなど、シンプルで長く使える人気の定番カラーをそろえた。飲み口ははずして洗えるので手入れも簡単。

「阿賀野実験室アイスカップ」(ニューワールドの「阿賀野瓦器株式会社(新潟県阿賀野市)のアイスクリーム用の器。屋根瓦と同じ素材で、厳冬にも耐えられるよう固く焼き締められていることから保冷性が高い。

白色の器は米(わら)の「阿賀野実験室」酸化焼成されており、アイスのような表情が特徴。灰色は瓦と同じ「鉄色釉」、還元焼成で、繊細なやが緑がかったグレー。直径約85×高さ約50mm、280g。9月30日までクラウドファンディング実施中。

スチーマグのセミナーも サーモス19年秋冬の新製品



保温も保冷もできる「真空断熱スチーマグ」では、フタの開けやすさにこだわった新設計の「クリックオープン構造」を採用。フタを少し回すだけで中の圧力が逃げ(クリック構造)、さらに回すと外れるという仕組みで、より開けやすくなった。食べやすく洗いやすい広口はそのままに、キヤニスターのようなデザインとホワイトやライトピンク、ライトブルーのポップでやさしい色合いがスタイリッシュな印象。

セミナーでは、「プラごみや食品ロスを減らしながら、簡単に作れる弁当ライフ、オフィス、学校、スポーツ、部活に。暑い夏こそスチーマグを」と提案。冷や汁やポタージュ、フルーツポンチの冷たいレシピを紹介。

どれも10分程度で作れて簡単な上に、食品の使い切りや食べ切り、保冷剤不要で包装材もいらぬというメリットも紹介した。

アルミの10倍の硬度があるプラズマ超硬コートと、同じ「鉄色釉」、還元焼成で、繊細なやが緑がかったグレー。直径約85×高さ約50mm、280g。9月30日までクラウドファンディング実施中。

新製品紹介 特大おにぎりのケース 保冷性高く、瓦と同じ素材



「オーエスケーのランチボックス「おにぎりケース」(ランチボックスT.O.U.G.H.I.M.E.S.H.I.シリーズ)の1つ。メカっぽく、がっちりした男性的なデザインの「おにぎり専用ケース」。

コンビニ店のおにぎりの2倍は230gを作った。移動中、多少乱暴に扱ってもおにぎりの形はくずれない。三角形の本体に付いたロック3点で固定する。

おにぎりの作り方はラップを本体に敷き、ごはんや具をやや多めに入れる、ラップで包み、フタをすればデカおにぎりの完成。

ポリプロピレン製。強度を確保するため、本体・フタとも凹凸構造だが、内側の

の洗浄はしやすく、汚れが片隅にこびり付くなどがない。したットンカラー。

寸法101×104×高さ53mm。色は白・赤・黄。

▼(株)オーエスケー 大阪府東住吉区今川8丁目9-29

カタログからお好きな商品を選ぶギフトはアピデの「エラボッカ」erabocca

エラボッカ

ご予算別に選べる全13コース

有名ブランドや体験型商品が充実のギフトカタログです

詳しい掲載内容はパソコン、スマートフォンで
http://www.ebookap.com/erabocca/

apide アピデ株式会社
本社/大阪市中央区森ノ宮中央1丁目9-7
お問合せ窓口 ☎06(6941)2331 担当/井田
http://www.apides.co.jp/

ISO9001認証取得済